

グループ内コミュニケーションの強化

2023年1月、当社は新社名「レゾナック」として新たな一歩を踏み出しました。私たちは、全てのステークホルダーに対し、社会的責任を果たし、価値を提供することで、信頼・評価され共創できるよう取り組みを進めていきます。その礎となるのが、グループ内コミュニケーションです。グループとしてのコミュニケーションを活性化し、持続的な企業価値の向上と、事業を通じた社会的課題の解決に取り組んでいきます。

2020年4月
旧日立化成のTOB完了

2022年1月
経営体制の一本化による
実質統合

2023年1月
レゾナック誕生(法人格統合)
持株会社:(株)レゾナック・ホールディングス
統合新会社(事業会社):(株)レゾナック



長期ビジョン実現に向けた戦略

世界で戦える会社を目指した変革の推進・両社統合によるシナジー創出や共創のために不可欠な、経営陣と従業員の意識・理解のギャップを埋めることを目的に、CEOを始めとした経営陣と従業員によるタウンホールミーティングや対面イベント、「顔が見える」グループ報などを通じたコミュニケーションに取り組んでいきます。

2022年の取り組み

2022年1月の両社実質統合から、両社の理解促進や、統合進捗・経営情報の伝達に注力しながら、経営陣と従業員との対話を心掛けてきました。具体的には、経営陣と従業員とのタウンホールミーティング、世界各拠点の経営陣が一堂に会したグローバルキックオフミーティング、社長年頭挨拶、グループ報を通じた情報発信などを行っています。年始の社長挨拶は双方向コミュニケーションをより意識して企画立案・実行しています。タウンホールミーティングで従業員から聞いた要望・疑問を受け、社長として何を実行していくかをこれまで伝えました。さらに日本語・英語・中国語でのセッション、リアルタイムでの質疑応答など、従業員に直接メッセージを届ける取り組みをしています。また従来のグループ報をリニューアルし、「従業員の顔が見える・会社を自慢できる」をコンセプトにしたグループ報「BRIDGE」を創刊。会社が目指すべき方向、経営陣の方針や思いに、従業員の取り組みを重ねて伝えていきます。Webグループ報では共創、パーパス・バリュー、WITH



UN Sung LEADERS*をテーマにした記事の発信を強化します。パソコンを利用しない従業員にはWebのダイジェストを作成し、国内拠点に掲示しています。

* WITH UNSUNG LEADERSは、よりよい未来を目指して、課題に向き合い試行錯誤を繰り返している挑戦者、知られざるリーダーたち。当社のウェブサイトおよびグループ報でこのコンセプトをもとにした記事を展開しています。



TOPICS 「Global Kickoff Meeting 2023」を開催

2023年2月にレゾナック初の「Global Kickoff Meeting」を開催しました。グループ会社を含めた経営幹部および主要関係会社社長178名が出席し、各事業および各コーポレート機能の方針を共有し、現在のグループの優先取り組み課題への理解を深めました。また、活発な双方向議論を行うことで、マネジメントチームとしての一体感が醸成されました。



TOPICS 従業員のサステナビリティ活動を表彰・奨励する “Resonac Pride Award”創設

従業員が、社会貢献や地球環境保全、文化・スポーツ活動を通じて、当社のパーパス・バリューを体現し、企業イメージまたは社内の士気、活力向上に貢献したことを表彰する「Resonac Pride Award」を創設しました。2022年は10カ国から65件の推薦があり、知的障がい者フットサルクラブ「ENTRADA」を創設・運営している大分事務所の藤近さんがゴールド賞を受賞しました。

